

6. 健康日本 21 推進機関の連携指標開発ワーキンググループ

研究分担者 岡村 智教 (慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室 教授)

研究分担者 井上 茂 (東京医科大学公衆衛生学分野 教授)

研究分担者 奥田奈賀子 (京都府立大学大学院生命環境科学研究科 教授)

研究協力者 岡田結生子 (慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室 特任研究員)

【背景】

「健康日本 21」に賛同する団体が会して、民間の立場から健康日本 21 の推進を図ることを目的として「健康日本 21 推進全国連絡協議会 (以下、協議会)」が 2001 年に設立された。現在、140 団体が加入しているが、各団体の取り組みがどの程度、健康日本 21 の目標値等を意識して実施されているか、また、その取り組みの評価指標 (ここでは両者を合わせて「連携指標」という名称で定義する)は存在していない。しかし、今後の健康日本 21 (第三次)の具体的な推進、各団体の寄与度の評価、将来課題の抽出を行うためには、各団体のミッションに応じた、健康日本 21 と方向性を一致させた連携指標の設定が不可欠である。

【目的】

本研究は、「健康日本 21 推進全国連絡協議会」加入 140 団体の取り組みの推進とその寄与度の評価、将来の課題抽出を継続するために必要な「健康日本 21 連携指標」の開発を目的とする。

【方法】

①健康日本 21 推進に貢献している加入団体が、どのようにその目標や目標値を意識して事業に取り組んでいるのかという実態を把握するためのアンケート調査を実施し、その結果の集計・解析を通じて今後の連携指標の開発に資する。②必要と考えられる連携指標案を抽出し、実際に連携指標案を用いた取り組みと評価を実施する (モデル団体を選定しトライアルを実施予定)。③連携指標の一般化の方向性を提案する (指針などの作成)。①～③を 3 年計画で進めていく。

【本年度の結果：方法①までを実施】

協議会に加入している全団体の組織体制や活動内容の実態をウェブサイトで把握した上で (資料 1)、協議会事務局へ本研究への協力を依頼し、合意を得た (2024 年 8 月 9 日、9 月 27 日に協議会を訪問)。協力内容は、①アンケート送付時の添え状の作成、②アンケート内容への助言・指導、③アンケート (Google フォーム) の各団体への配布、④同集計・解析への助言指導、⑤具体的に連携指標の設定と評価を行う団体の選定、⑥連携指標の運用についての助言・指導、⑦研究成果を活用した共同ワークショップ等の企画である。

本年度実施したアンケートの調査票および調査票を反映した Google フォームは資料 2 の通りである。調査期間は 2024 年 12 月 2 日～2025 年 1 月 10 日で、協議会事務局の協力の下 140 団体

にメールで配布し、89 団体から回答を得た（回答率 63.6%）。

アンケート結果は資料 3 の通りである。目標別では、健康日本 21（第三次）の各目標項目のうち、全領域で共通項目と考えられる健康寿命の延伸を除くと、運動・身体活動・ロコモティブシンドローム関係、喫煙、特定健診と関係する循環器病危険因子管理関係が、「取組中」の割合が高い傾向を示した。「団体のミッションとしての活動」、「団体独自の目標値の設定」、「健康日本 21 関連機関・団体との連携」をしている団体の割合は低かった。団体別では、ほとんどの団体が 1 つ以上の目標を「取組中」と回答していたが、それを公表している団体は少なかった。半数以上の団体が 1 つ以上の目標を「団体のミッションとしての活動」していると回答したが、「団体独自の目標値の設定」、「健康日本 21 関連機関・団体との連携」をしている団体は少なかった。

【本年度の考察】

アンケート結果より、各団体がそれぞれのミッションに基づいて健康日本 21 の各目標に取り組んでいるものの、定量的な評価指標や連携の具体性が不足している現状が浮き彫りになった。団体ごとに取り組みを行っていても独自の目標値が設定されていない場合、活動の効果測定や比較が困難となるため、各団体が具体的かつ測定可能な目標値を設定することが求められる。また、健康日本 21 関連機関・団体との連携が十分でないことは、情報共有や共同施策の実施の面で改善の余地があることを示唆している。さらに、取り組みや成果の公表が少ないことは、他団体への良い刺激を与えたり、ノウハウを共有したりする機会を減少させている。

今後の連携指標の開発にあたっては、各団体が具体的な目標値を数値化し、進捗を定量的に評価する枠組みを整備するとともに、情報共有・共同施策の展開・成功事例の共有を促進する仕組みを導入することで、協議会全体としての健康日本 21 推進効果の向上を図る。また、実際に連携指標を用いた評価を行うモデル団体を選定し試行することでの指標の有効性や改善点の明確化などが期待される。これにより、連携指標の一般化に向けた具体的なガイドラインや評価基準の整備が進むであろうと考える。

【本年度の結論】

本研究の第一段階として、健康日本 21 推進に寄与する団体の現状把握と課題の抽出がなされ、連携指標開発の必要性が明確となった。今後の課題としては、具体的かつ測定可能な指標の設定、団体間の連携強化、および、制度的支援の枠組み整備が挙げられる。これらの取り組みが、健康日本 21（第三次）の具体的な推進と効果的な評価システムの構築に向けた基盤となることが期待される。

資料 1. 健康日本21推進全国連絡協議会加入団体の状況 (各団体ウェブサイトより調査)

加入団体所在地		
東京都	118	84.3%
大阪府	3	2.1%
石川県	2	1.4%
神奈川	2	1.4%
千葉県	2	1.4%
大阪市	2	1.4%
埼玉県	2	1.4%
福岡県	2	1.4%
愛知県	1	0.7%
京都市	1	0.7%
奈良県	1	0.7%
記載なし	1	0.7%
HP不明	3	2.1%
総計	140	100.0%

加入団体法人格		
公益社団法人	33	23.6%
一般社団法人	28	20.0%
公益財団法人	26	18.6%
NPO法人	18	12.9%
一般財団法人	17	12.1%
公法人 (特別の法律により設立される法人)	2	1.4%
公団体 (特別の法律により設立される団体)	1	0.7%
社会福祉法人	1	0.7%
医療法人社団	1	0.7%
記載なし	10	7.1%
HP不明	3	2.1%
総計	140	100.0%

資料 1 (続き)

健康日本21指標改善に寄与する活動の掲載

あり	115	82.1%
なし (不明確)	22	15.7%
ウェブサイト不明	3	2.1%
総計	140	100.0%

健康日本21のロゴ・リンク先の掲載

あり	37	26.4%
なし	100	71.4%
ウェブサイト不明	3	2.1%
総計	140	100.0%

2023年度以降の活動実績の掲載

あり	134	95.7%
なし	3	2.1%
ウェブサイト不明	3	2.1%
総計	140	100.0%

「第1回健康日本21(第三次)推進専門委員会 令和5年10月20日資料2」目標項目一覧を参照し、調査者が全団体のウェブサイトから確認した

資料 1 (続き)

目標	該当項目	該当団体数	該当割合
別表第一 健康寿命の延伸と健康格差の縮小に関する目標			
	①健康寿命の延伸	13	12.0%
	②健康格差の縮小	13	12.0%
別表第二 個人の行動と健康状態の改善に関する目標			
別表第二/ 1 生活習慣の改善			
別表第二/ 1 生活習慣の改善/ (1) 栄養・食生活	いずれか該当	23	21.3%
	①適正体重を維持している者の増加(肥満、若年女性のやせ、低栄養)	17	15.7%
	②児童・生徒における肥満傾向児の減少	10	9.3%
	③バランスの良い食事を摂っている者の増加	18	16.7%
	④野菜摂取量の増加	17	15.7%
	⑤果物摂取量の改善	17	15.7%
	⑥食塩摂取量の減少	16	14.8%
別表第二/ 1 生活習慣の改善/ (2) 身体活動・運動目標	いずれか該当	41	38.0%
	①日常生活における歩数の増加	20	18.5%
	②運動習慣者の増加	40	37.0%
	③運動やスポーツを習慣的に行っていないこどもの減少	19	17.6%
別表第二/ 1 生活習慣の改善/ (3) 休養・睡眠	いずれか該当	11	10.2%
	①睡眠で休養がとれている者の増加	9	8.3%
	②睡眠時間が十分に確保できている者の増加	9	8.3%
	③週労働時間60時間以上の雇用者の減少	6	5.6%
別表第二/ 1 生活習慣の改善/ (4) 飲酒	いずれか該当	7	6.5%
	①生活習慣病(NCDs)のリスクを高める量を飲酒している者の減少	6	5.6%
	20歳未満の者の飲酒をなくす	3	2.8%
別表第二/ 1 生活習慣の改善/ (5) 喫煙	いずれか該当	17	15.7%
	①喫煙率の減少(喫煙をやめたい者がやめる)	13	12.0%
	20歳未満の者の喫煙をなくす	8	7.4%
	③妊娠中の喫煙をなくす	13	12.0%
別表第二/ 1 生活習慣の改善/ (6) 歯・口腔の健康	いずれか該当	12	11.1%
	①歯周病を有する者の減少	10	9.3%
	②よく噛んで食べることができる者の増加	11	10.2%
	③歯科検診の受診者の増加	11	10.2%

資料 1 (続き)

目標	該当項目	該当団体数	該当割合
別表第二/2生活習慣病（NCDs）の発症予防・重症化予防			
別表第二/2生活習慣病（NCDs）の発症予防・重症化予防/（1）がん	いずれか該当	20	18.5%
	①がんの年齢調整罹患率の減少	8	7.4%
	②がんの年齢調整死亡率の減少	8	7.4%
	③がん検診の受診率の向上	19	17.6%
別表第二/2生活習慣病（NCDs）の発症予防・重症化予防/（2）循環器病	いずれか該当	31	28.7%
	①脳血管疾患・心疾患の年齢調整死亡率の減少	10	9.3%
	②高血圧の改善	10	9.3%
	③脂質（LDLコレステロール）高値の者の減少	10	9.3%
	④メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少	29	26.9%
	⑤特定健康診査の実施率の向上	20	18.5%
	⑥特定保健指導の実施率の向上	21	19.4%
別表第二/2生活習慣病（NCDs）の発症予防・重症化予防/（3）糖尿病	いずれか該当	28	25.9%
	①糖尿病の合併症（糖尿病腎症）の減少	7	6.5%
	②治療継続者の増加	7	6.5%
	③血糖コントロール不良者の減少	7	6.5%
	④糖尿病有病者の増加	7	6.5%
	⑤メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少（再掲）	25	23.1%
	⑥特定健康診査の実施率の向上（再掲）	18	16.7%
	⑦特定保健指導の実施率の向上（再掲）	18	16.7%
別表第二/2生活習慣病（NCDs）の発症予防・重症化予防/（4）COPD			
	COPDの死亡率の減少	5	4.6%
別表第二/3生活機能の維持・向上	いずれか該当	42	38.9%
	①ロコモティブシンドロームの減少	34	31.5%
	②骨粗鬆症検診受診率の向上	7	6.5%
	③心理的苦痛を感じている者の減少	10	9.3%

資料 1 (続き)

目標	該当項目	該当団体数	該当割合
別表第三 社会環境の質の向上に関する目標			
別表第三/1 社会とのつながり・こころの健康の維持及び向上	いずれか該当	48	44.4%
	①地域の人々とのつながりが強いと思う者の増加	25	23.1%
	②社会活動を行っている者の増加	33	30.6%
	③地域等で共食している者の増加	9	8.3%
	④メンタルヘルス対策に取り組む事業場の増加	20	18.5%
	⑤心のサポーター数の増加	1	0.9%
別表第三/2 自然に健康になれる環境づくり	いずれか該当	9	8.3%
	①「健康的で持続可能な食環境づくりのための戦略的イニシアチブ」の推進	0	0.0%
	②「居心地が良く歩きたくなる」まちなかづくりに取り組む市町村	0	0.0%
	③望まない受動喫煙の機会を有する者の減少	9	8.3%
別表第三/3 誰もがアクセスできる健康増進のための基盤の整備	いずれか該当	19	17.6%
	①スマート・ライフ・プロジェクト活動企業・団体の増加	0	0.0%
	②健康経営の推進	7	6.5%
	③利用者に応じた食事提供をしている特定給食施設の増加	5	4.6%
	④必要な産業保健サービスを提供している事業場の増加	18	16.7%
別表第四 ライフコースアプローチを踏まえた健康づくりに関する目標			
別表第四/ (1) こども	いずれか該当	29	26.9%
	①運動やスポーツを習慣的に行っていないこどもの減少 (再掲)	18	16.7%
	②児童・生徒における肥満傾向児の減少 (再掲)	6	5.6%
	③20歳未満の者の飲酒をなくす (再掲)	4	3.7%
	④20歳未満の者の喫煙をなくす (再掲)	8	7.4%
別表第四/ (2) 高齢者	いずれか該当	47	43.5%
	①低栄養傾向の高齢者の減少	12	11.1%
	②ロコモティブシンドロームの減少 (再掲)	37	34.3%
	③社会活動を行っている高齢者の増加	12	11.1%
別表第四/ (3) 女性	いずれか該当	15	13.9%
	①若年女性のやせの減少 (適正体重を維持している者の増加の一部)	4	3.7%
	②骨粗鬆症検診受診率の向上 (再掲)	2	1.9%
	③生活習慣病 (NCDs) のリスクを高める量を飲酒している女性の減少 (生活習慣病 (NCDs) のリスクを高める量を飲酒している者の減少の一部を再掲)	4	3.7%
	④妊娠中の喫煙をなくす (再掲)	8	7.4%

集計対象施設数合計 108

資料2. アンケート調査票

健康日本21（第三次）健康増進施策の実施状況調査

健康日本21推進全国連絡協議会に加入する団体様と一体となり、同じ方向の取り組みを進めるための連携指標開発を目的とした事前調査です。

質問		必須	回答	備考
属性	1 団体名	<input type="radio"/>	""	
	2 所属・職名	<input type="radio"/>	""	
	3 回答者名	<input type="radio"/>	""	
	4 回答者の職種（プルダウン）	<input type="radio"/>	医師・歯科医師 保健師・看護師 管理栄養士・栄養士 上記以外の健康関連専門職 事務 その他（）	
	5 TEL（半角・ハイフンなし）	<input type="radio"/>	""	
	6 E-mail（半角）	<input type="radio"/>	""	
現状	Q1 現在、貴団体に実施していることについて教えてください。			
	①健康日本21推進全国連絡協議会の後援名義の使用（プルダウン）	<input type="radio"/>	有り 無し	
	②貴団体ホームページへの健康日本21推進全国連絡協議会シンボルマークの掲載（プルダウン）	<input type="radio"/>	有り 無し	
	③貴団体ホームページでの健康日本21推進全国連絡協議会ホームページ（note）へのリンク設定（プルダウン）	<input type="radio"/>	有り 無し	
	④貴団体ホームページでのスマート・ライフ・プロジェクトのホームページ（厚生労働省）へのリンク設定（プルダウン）	<input type="radio"/>	有り 無し	
	⑤貴団体SNSを通じた健康日本21普及啓発（プルダウン）	<input type="radio"/>	有り 無し	
	Q2 貴団体が主催する健康日本21の普及啓発催事業について教えてください。			
	貴団体が主催する健康日本21の普及啓発催事業（プルダウン）	<input type="radio"/>	有り 無し	
貴団体が主催する健康日本21の普及啓発事業に「有り」と回答した方にお聞きします。 具体的な普及啓発事業名（複数回答可/自由記載） <注釈> 事業名が複数存在する場合は、各事業名との間を「;」で結んでください。	「有り」と回答した場合	""		
貴団体が主催する健康日本21の普及啓発事業に「有り」と回答した方にお聞きします。 普及啓発事業形態（チェックボックス：複数回答可）	「有り」と回答した場合	<input type="checkbox"/> 1.講演会 <input type="checkbox"/> 2.指導者研修 <input type="checkbox"/> 3.広報資料 <input type="checkbox"/> 4.学術集会 <input type="checkbox"/> 5.その他(備考に記載)		

資料2 (続き)

	Q3 健康日本21 (第三次) の目標項目の実施状況について、別添「健康日本21 (第三次) 目標一覧」をご覧になりながら、ご回答ください。			
	Q3-1 以下の目標のうち、現在、貴団体において「①取組中」、「②取組を公表中」のものについて「すべて」チェックをお願いします (①と②は重複可)。また、現在取り組んでいないが今後取り組む予定のものがあれば、「③今後、取組予定」にチェックをお願いします。いずれにも該当しない場合は、チェック不要です。(別シート:プルダウン) <注釈>一覧のうち、完全に重複している目標(再掲)は重複回答不要です。	1つ以上該当する場合		別シート「Q3-1、Q3-2_第三次目標一覧」にご入力ください。
	Q3-2 Q3-1で「①取組中」の指標のうち、特に貴団体のミッションとして活動しているもの、貴団体独自の目標値を設定しているもの、他の健康日本21関連機関・団体と連携して取り組んでいるものをチェックしてください。いずれにも該当しない場合は、チェック不要です。(別シート:プルダウン) <注釈>一覧のうち、完全に重複している目標(再掲)は重複回答不要です。	1つ以上該当する場合		
	Q4 Q3の「健康日本21 (第三次) で定められた目標以外」に、貴団体独自に設定している目標があれば教えてください。(プルダウン)	○	有り 無し	
	貴団体独自に設定している目標に「有り」と回答した方にお聞きます。 団体独自の目標と設定理由(複数回答可) <注釈>目標が複数存在する場合は、各「目標/設定理由」との間を「;」で結んでください。		「有り」と回答した場合	…
現状	Q5 貴団体における健康日本21 (第三次) の推進体制について教えてください。			
	Q5-1 貴団体における健康日本21 (第三次) の推進体制(プルダウン)	○	有り 無し	
	健康日本21 (第三次) の推進体制「無し」の場合、 今後の体制整備予定(プルダウン)		「無し」と回答した場合	…
	Q5-2 健康日本21 (第三次) の推進に関する取組を実施する上で、国からの情報提供を必要としますか。(プルダウン)	○	必要 不要 わからない	
	必要とする場合、 国からどのような情報提供を必要としますか。(複数回答可/自由記載) <注釈>複数必要とする場合は、必要とする情報提供の間を「;」で結んでください。		「必要」と回答した場合	…
	Q5-3 健康日本21 (第三次) の推進に関する取組を実施する上で、学術団体等からの情報提供を必要としますか。(プルダウン)	○	必要 不要 わからない	
	必要とする場合、 学術団体からどのような情報提供を必要としますか。(複数回答可/自由記載) <注釈>複数必要とする場合は、必要とする情報提供の間を「;」で結んでください。		「必要」と回答した場合	…

資料2（続き）

Q3-1、Q3-2. 別シート「第三次目標一覧」（1/3）

【参考】健康日本21（第三次）の目標一覧	回答欄（該当に○）					
	①取組中	②取組を公表中	③今後、取組予定	団体のミッションとして活動	団体独自の目標値を設定	健康日本21関連機関・団体との連携
別表第一 健康寿命の延伸と健康格差の縮小に関する目標						
①健康寿命の延伸						
②健康格差の縮小						
別表第二 個人の行動と健康状態の改善に関する目標						
別表第二/1生活習慣の改善						
別表第二/1生活習慣の改善/（1）栄養・食生活						
①適正体重を維持している者の増加(肥満、若年女性のやせ、低栄養傾向の高齢者の減少)						
②児童・生徒における肥満傾向児の減少						
③バランスの良い食事を摂っている者の増加						
④野菜摂取量の増加						
⑤果物摂取量の改善						
⑥食塩摂取量の減少						
別表第二/1生活習慣の改善/（2）身体活動・運動目標						
①日常生活における歩数の増加						
②運動習慣者の増加						
③運動やスポーツを習慣的に行っていないこどもの減少						
別表第二/1生活習慣の改善/（3）休養・睡眠						
①睡眠で休養がとれている者の増加						
②睡眠時間が十分に確保できている者の増加						
③過労働時間60時間以上の雇用者の減少						
別表第二/1生活習慣の改善/（4）飲酒						
①生活習慣病（NCDs）のリスクを高める量を飲酒している者の減少						
②20歳未満の者の飲酒をなくす						
別表第二/1生活習慣の改善/（5）喫煙						
①喫煙率の減少（喫煙をやめたい者がやめる）						
②20歳未満の者の喫煙をなくす						
③妊娠中の喫煙をなくす						

資料2 (続き)

Q3-1、Q3-2. 別シート「第三次目標一覧」(2/3)

【参考】健康日本21(第三次)の目標一覧	回答欄(該当に○)					
	①取組中	②取組を公表中	③今後、取組予定	団体のミッションとして活動	団体独自の目標値を設定	健康日本21関連機関・団体との連携
別表第二/1生活習慣の改善/(6) 歯・口腔の健康						
①歯周病を有する者の減少						
②よく噛んで食べることができる者の増加						
③歯科検診の受診者の増加						
別表第二/2生活習慣病(NCDs)の発症予防・重症化予防						
別表第二/2生活習慣病(NCDs)の発症予防・重症化予防/(1) がん						
①がんの年齢調整罹患率の減少						
②がんの年齢調整死亡率の減少						
③がん検診の受診率の向上						
別表第二/2生活習慣病(NCDs)の発症予防・重症化予防/(2) 循環器病						
①脳血管疾患・心疾患の年齢調整死亡率の減少						
②高血圧の改善						
③脂質(LDLコレステロール)高値の者の減少						
④メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少						
⑤特定健康診査の実施率の向上						
⑥特定保健指導の実施率の向上						
別表第二/2生活習慣病(NCDs)の発症予防・重症化予防/(3) 糖尿病						
①糖尿病の合併症(糖尿病腎症)の減少						
②治療継続者の増加						
③血糖コントロール不良者の減少						
④糖尿病有病者の増加の抑制						
⑤メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少(再掲)	—	—	—	—	—	—
⑥特定健康診査の実施率の向上(再掲)	—	—	—	—	—	—
⑦特定保健指導の実施率の向上(再掲)	—	—	—	—	—	—
別表第二/2生活習慣病(NCDs)の発症予防・重症化予防/(4) COPD						
COPDの死亡率の減少						
別表第二/3生活機能の維持・向上						
①ロコモティブシンドロームの減少						
②骨粗鬆症検診受診率の向上						
③心理的苦痛を感じている者の減少						

資料2 (続き)

Q3-1、Q3-2. 別シート「第三次目標一覧」(3/3)

【参考】健康日本21(第三次)の目標一覧	回答欄(該当に○)					
	①取組中	②取組を公表中	③今後、取組予定	団体のミッションとして活動	団体独自の目標値を設定	健康日本21関連機関・団体との連携
別表第三 社会環境の質の向上に関する目標						
別表第三/1 社会とのつながり・こころの健康の維持及び向上						
①地域の人々とのつながりが強いと思う者の増加						
②社会活動を行っている者の増加						
③地域等で共食している者の増加						
④メンタルヘルス対策に取り組む事業場の増加						
⑤心のサポーター数の増加						
別表第三/2 自然に健康になれる環境づくり						
①「健康的で持続可能な食環境づくりのための戦略的イニシアチブ」の推進						
②「居心地が良く歩きたくなる」まちなかづくりに取り組む市町村数の増加						
③望まない受動喫煙の機会を有する者の減少						
別表第三/3 誰もがアクセスできる健康増進のための基盤の整備						
①スマート・ライフ・プロジェクト活動企業・団体の増加						
②健康経営の推進						
③利用者に応じた食事提供をしている特定給食施設の増加						
④必要な産業保健サービスを提供している事業場の増加						
別表第四 ライフコースアプローチを踏まえた健康づくりに関する目標						
別表第四/(1) こども						
①運動やスポーツを習慣的に行っていないこどもの減少(再掲)	—	—	—	—	—	—
②児童・生徒における肥満傾向児の減少(再掲)	—	—	—	—	—	—
③20歳未満の者の飲酒をなくす(再掲)	—	—	—	—	—	—
④20歳未満の者の喫煙をなくす(再掲)	—	—	—	—	—	—
別表第四/(2) 高齢者						
①低栄養傾向の高齢者の減少(適正体重を維持している者の増加の一部を再掲)	—	—	—	—	—	—
②ロコモティブシンドロームの減少(再掲)	—	—	—	—	—	—
③社会活動を行っている高齢者の増加(社会活動を行っている者の増加の一部を再掲)						
別表第四/(3) 女性						
①若年女性のやせの減少(適正体重を維持している者の増加の一部を再掲)	—	—	—	—	—	—
②骨粗鬆症検診受診率の向上(再掲)	—	—	—	—	—	—
③生活習慣病(NCDs)のリスクを高める量を飲酒している女性の減少(生活習慣病(NCDs)のリスクを高める量を飲酒している者の減少の一部を再掲)						
④妊娠中の喫煙をなくす(再掲)	—	—	—	—	—	—

資料2 (続き)

Googleフォーム反映後 (抜粋)

Q1 現在、貴団体に実施していることについて教えてください。

①健康日本21推進全国連絡協議会の後援名義の使用*

- 有り
 無し

②貴団体ホームページへの健康日本21推進全国連絡協議会シンボルマークの掲載*

- 有り
 無し

③貴団体ホームページでの健康日本21推進全国連絡協議会ホームページ (note) *へのリンク設定

- 有り
 無し

④貴団体ホームページでのスマート・ライフ・プロジェクトのホームページ (厚生労働省) へのリンク設定

- 有り
 無し

⑤貴団体SNSを通じた健康日本21の普及啓発*

- 有り

Q3 健康日本21 (第三次) の目標項目の実施状況について、別添「健康日本21 (第三次) 目標一覧」をご覧ください。

<注釈>一覧のうち、完全に重複している目標 (再掲) は1つにまとめています。

Q3-1 以下の目標のうち、現在、貴団体において「①取組中」、「②取組を公表中」のものについて「すべて」チェックをお願いします (①と②は重複可)。また、現在取り組んでいないが今後取り組む予定のものがあれば、「③今後、取組予定」にチェックをお願いします。

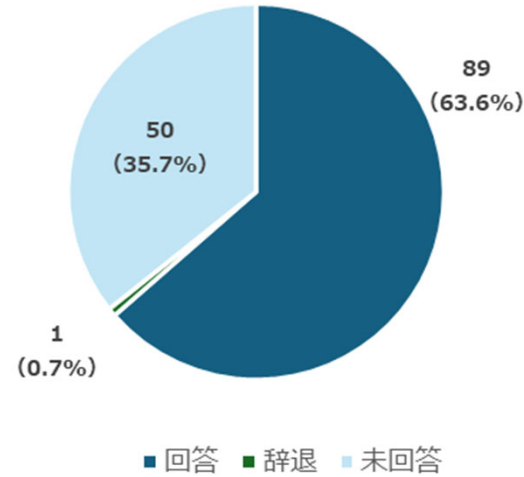
いずれにも該当しない場合は、チェック不要です。

<注釈>一覧のうち、完全に重複している目標 (再掲) は1つにまとめています。別添「健康日本21 (第三次) 目標一覧」をご覧ください。

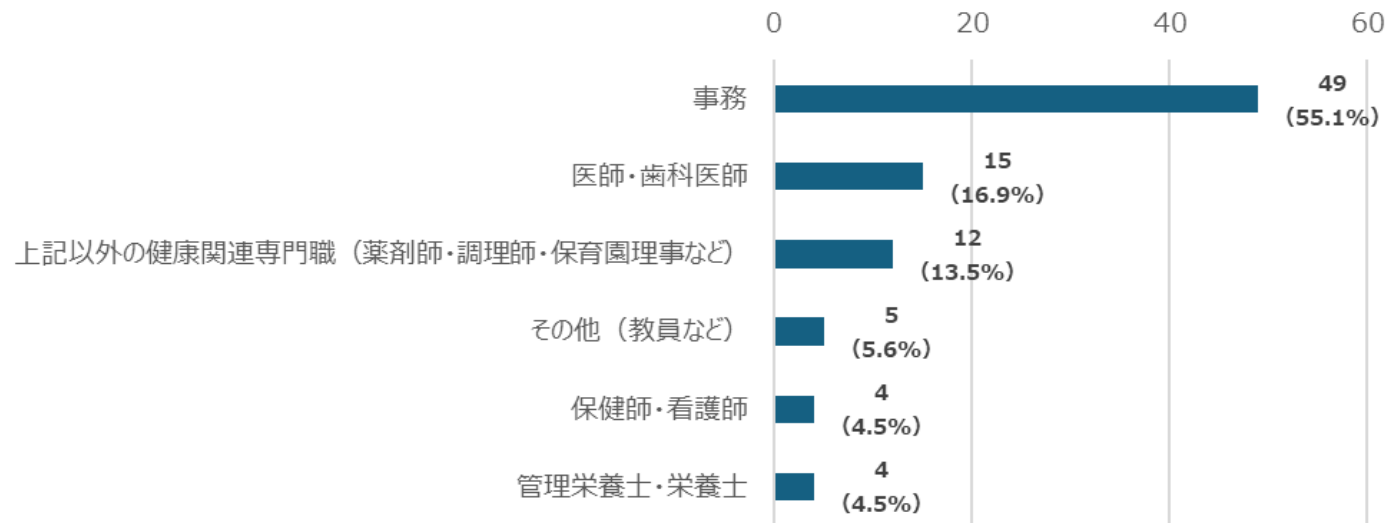
	①取組中	②取組を公表中	③今後、取組予定
1①健康寿命の延伸	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1②健康格差の縮小	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2-1-1/4-2/4-3 ①適正体重を維持している者の増加(肥満、若年女性のやせ、低栄養傾向の高齢者の減少)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2-1-1/4-1 ②児童・生徒における肥満傾向児の減少	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2-1-1 ③バランスの良い食事を摂っている者の増加	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2-1-1 ④野菜摂取量			

資料 3. アンケート結果

回答状況 n=140

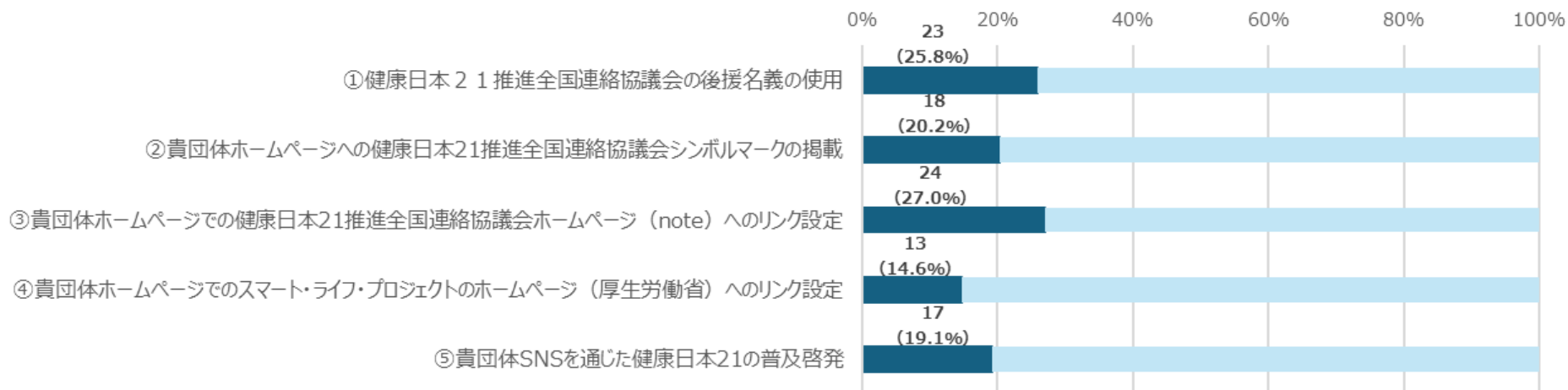


回答者の主たる職種 n=89

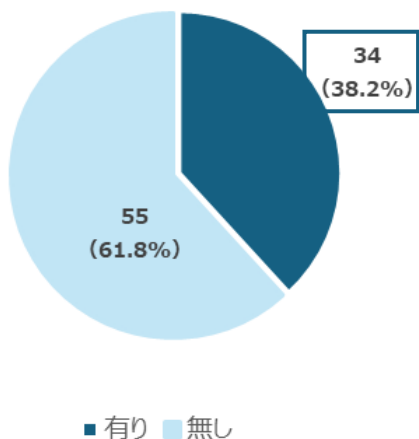


資料3 (続き)

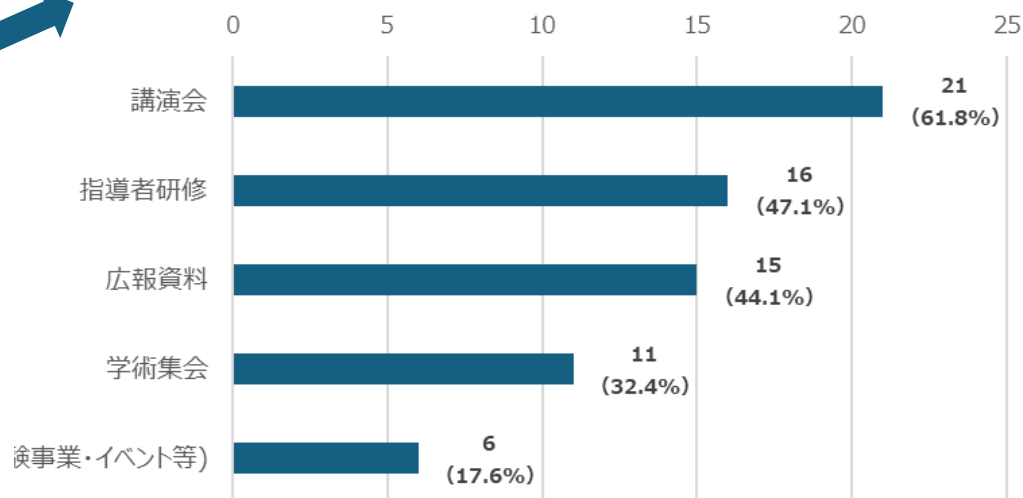
Q1.現在、団体で実施していること n=89



Q2.団体主催の健康日本21の普及啓発催事業 n=89



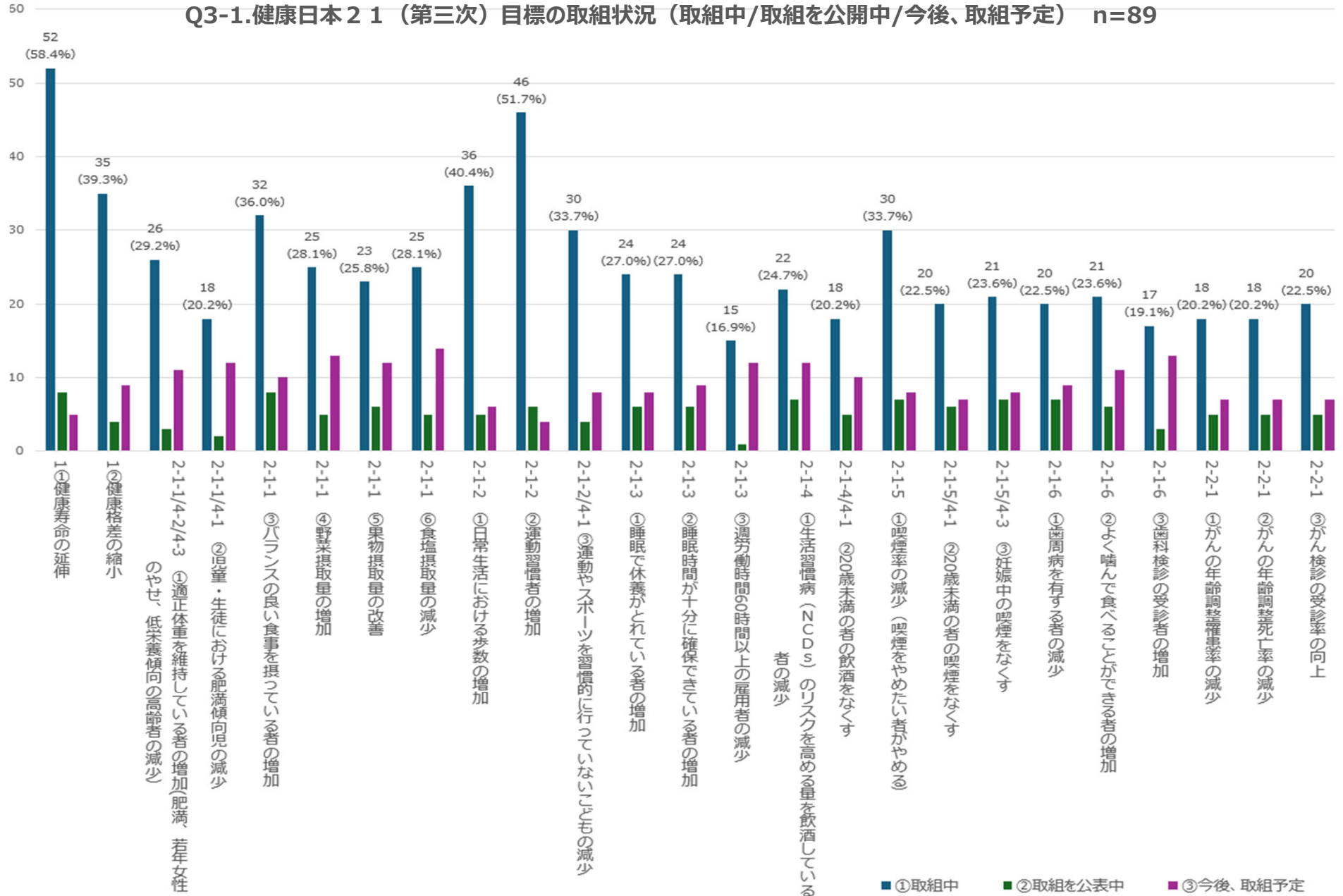
普及啓発事業有りの場合、その事業形態 (複数選択可) n=34



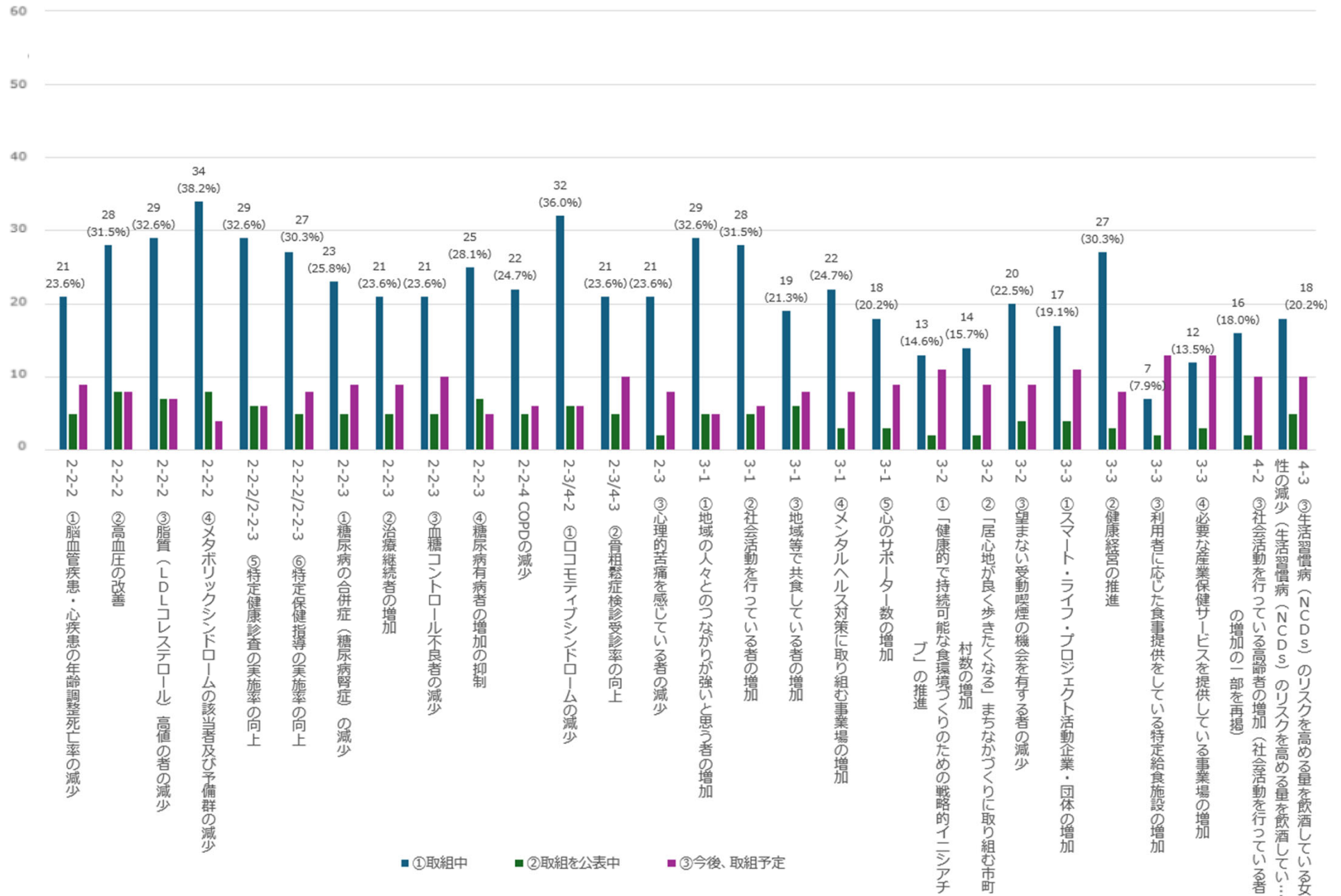
資料3 (続き)

目標別 取組状況

Q3-1.健康日本2 1 (第三次) 目標の取組状況 (取組中/取組を公開中/今後、取組予定) n=89



資料3 (続き)



資料3 (続き)

トップ5

①取組中 トップ5

1	健康寿命の延伸	47 (52.8%)
2	運動習慣者の増加	41 (46.1%)
3	健康格差の縮小	33 (37.1%)
4	日常生活における歩数の増加	32 (36.0%)
5	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少	28 (31.5%)

②取組を公表中 トップ5

	健康寿命の延伸	8 (9.0%)
1	バランスの良い食事を摂っている者の増加	8 (9.0%)
	高血圧の改善	8 (9.0%)
	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少	8 (9.0%)
	生活習慣病（NCDs）のリスクを高める量を飲酒している者の減少	7 (7.9%)
2	喫煙率の減少（喫煙をやめたい者がやめる）	7 (7.9%)
	妊娠中の喫煙をなくす	7 (7.9%)
	歯周病を有する者の減少	7 (7.9%)
	がん検診の受診率の向上	7 (7.9%)
	脂質（LDLコレステロール）高値の者の減少	7 (7.9%)
	糖尿病有病者の増加の抑制	7 (7.9%)

③今後、取組予定 トップ5

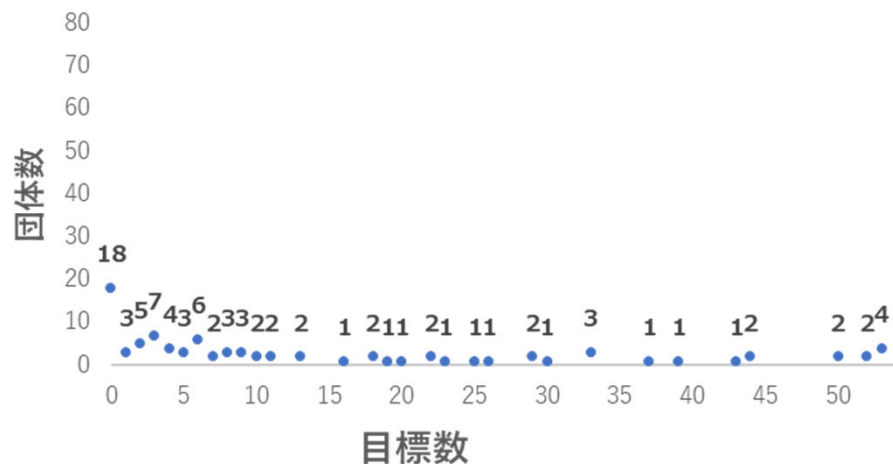
1	食塩摂取量の減少	14 (15.7%)
	野菜摂取量の増加	13 (14.6%)
2	歯科検診の受診者の増加	13 (14.6%)
	利用者に応じた食事提供をしている特定給食施設の増加	13 (14.6%)
	必要な産業保健サービスを提供している事業場の増加	13 (14.6%)

資料3 (続き)

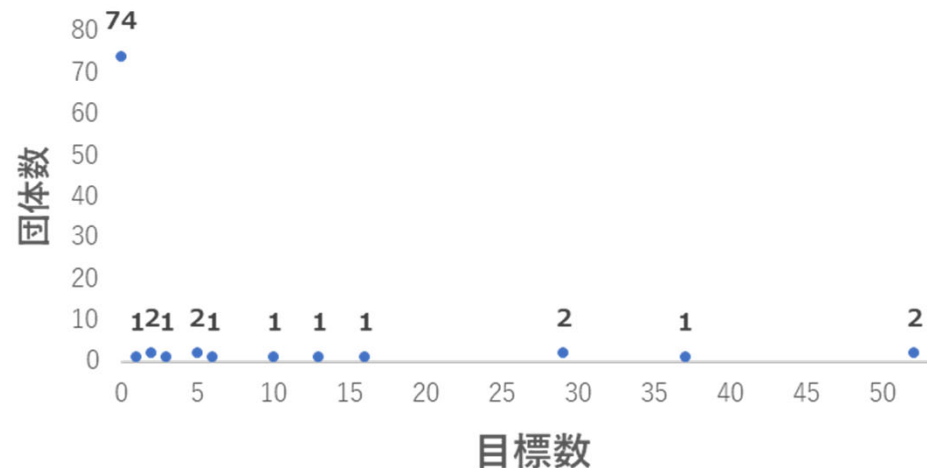
団体別 取組状況

取組中の目標を1つ以上回答した団体は89団体中71団体。
 そのうち、取組を1つ以上公表している団体は15団体。

団体別 取組中の目標数 n=89



団体別 公表中の目標数 n=89



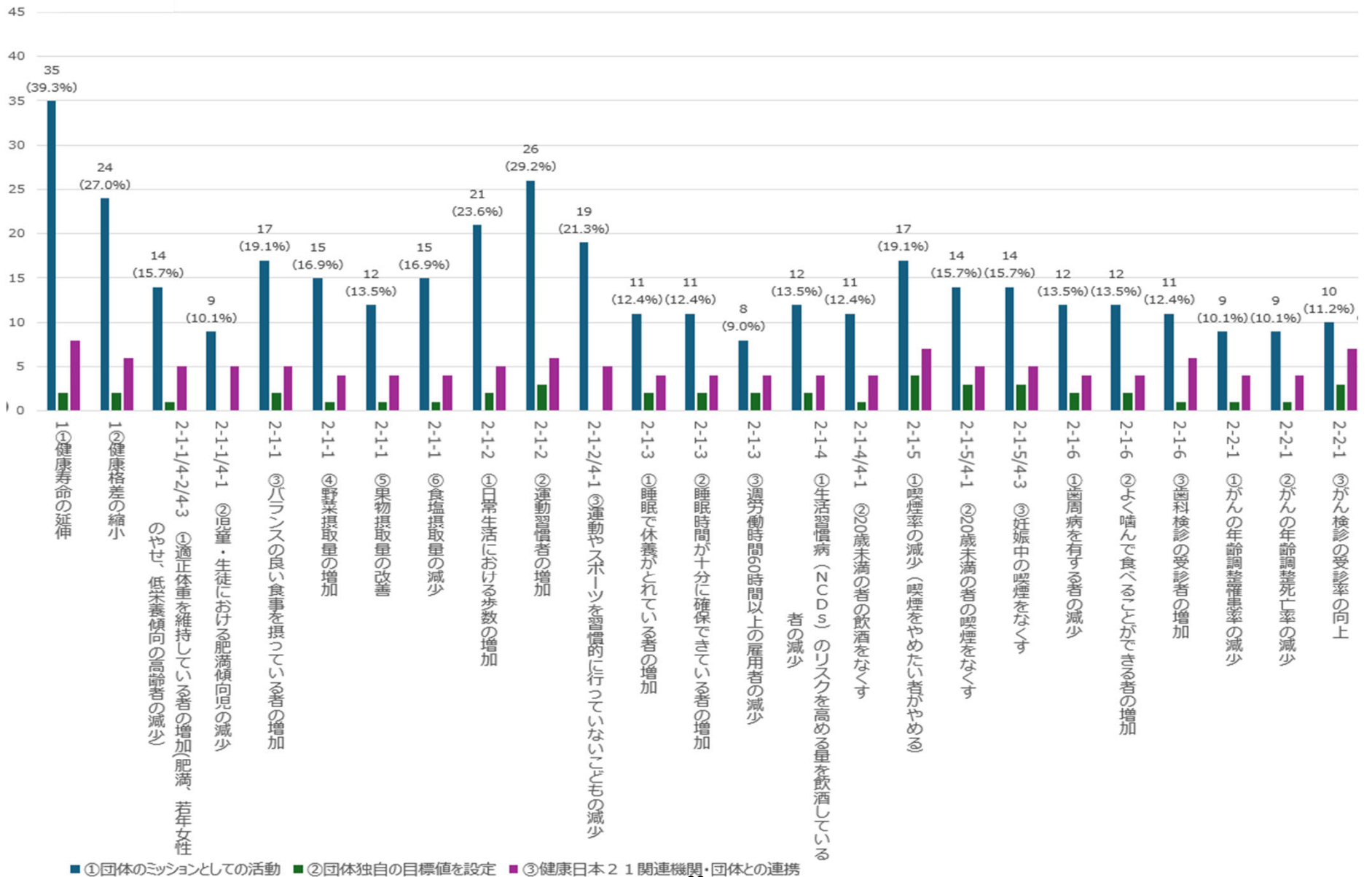
取組中の目標を公表している15団体

- | | |
|-------------|----------------|
| 全国栄養士養成施設協会 | 全国健康保険協会 |
| 日本総合健診医学会 | 地球足もみ健康法実践普及協会 |
| 日本生活習慣病予防協会 | 日本禁煙学会 |
| 日本歯科医師会 | NSCAジャパン |
| 日本糖尿病学会 | 日本臨床スポーツ医学会 |
| 日本食育協会 | 東京顕微鏡院 |
| 地域医療振興協会 | こころとからだの元気プラザ |
| 日本禁煙科学会 | |

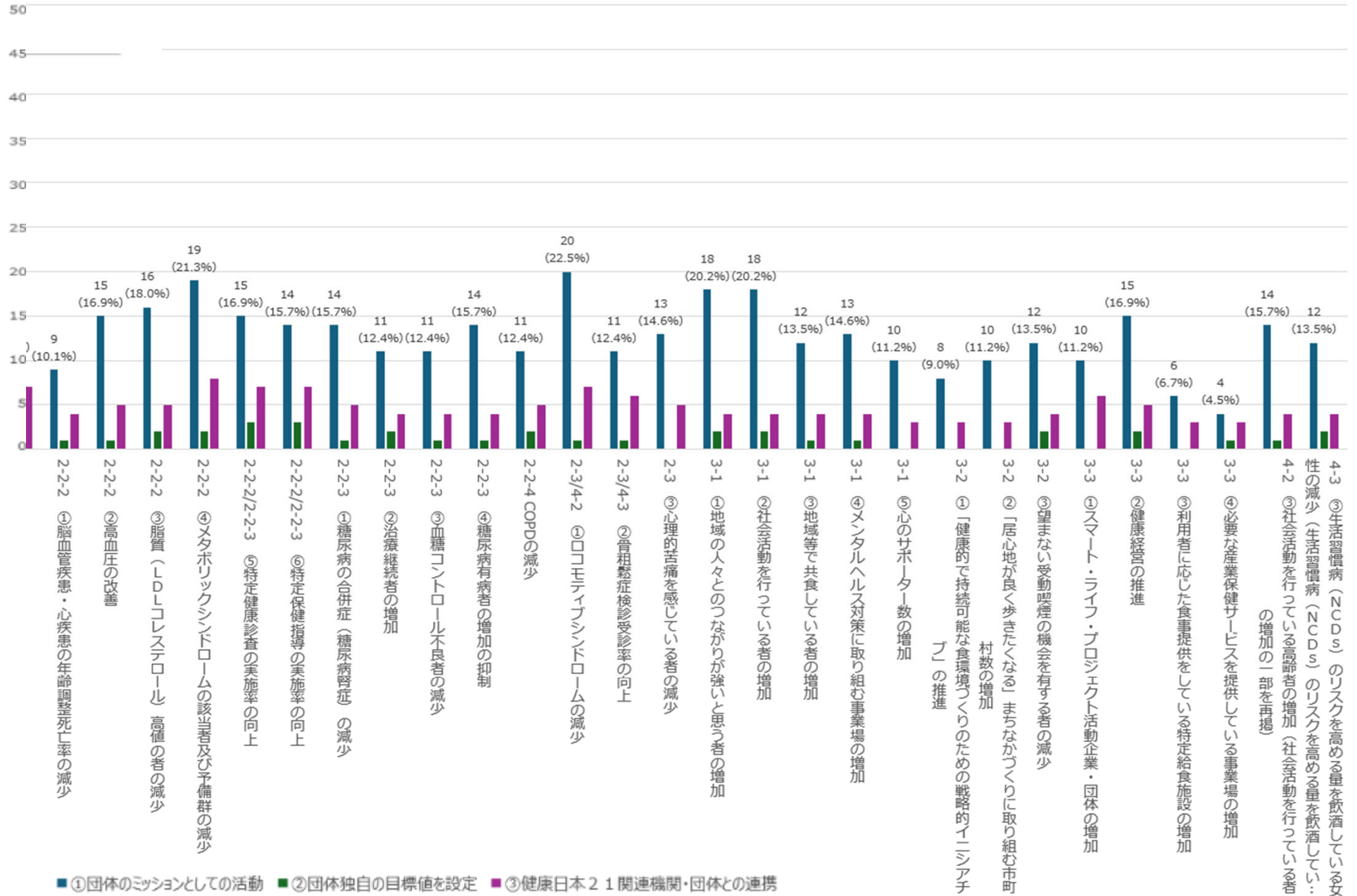
資料3 (続き)

目標別 活動/目標設定/連携状況

Q3-2.健康日本2 1 (第三次) の目標について団体のミッションとしての活動/団体独自の目標値の設定/関連団体との連携) n=89



資料3 (続き)



資料3 (続き)

トップ5

①団体のミッションとしての活動 トップ5		
1	健康寿命の延伸	35 (39.3%)
2	運動習慣者の増加	26 (29.2%)
3	健康格差の縮小	24 (27.0%)
4	日常生活における歩数の増加	21 (23.6%)
5	ロコモティブシンドロームの減少	20 (22.5%)

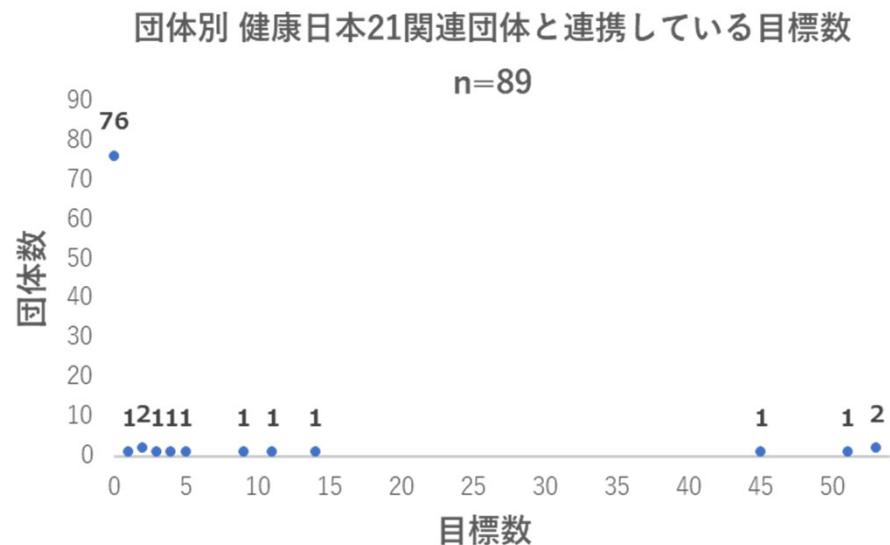
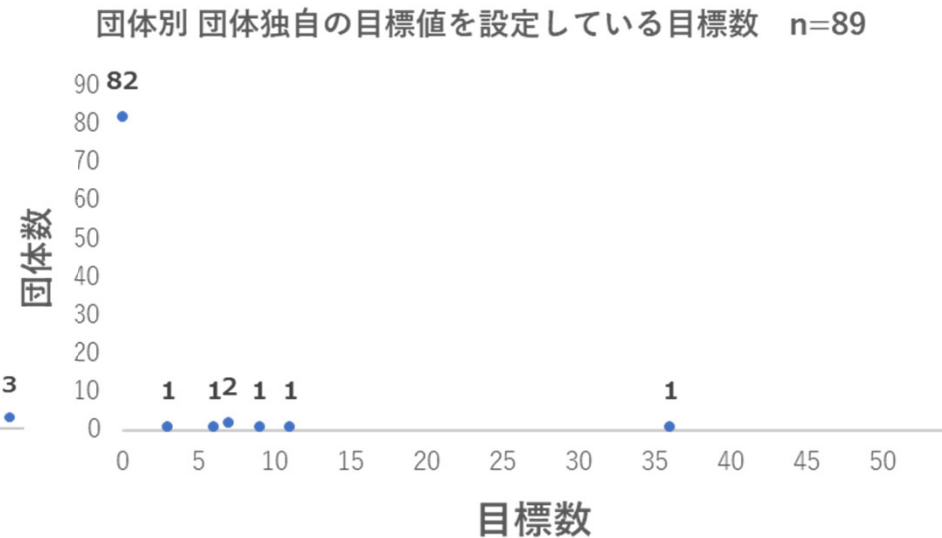
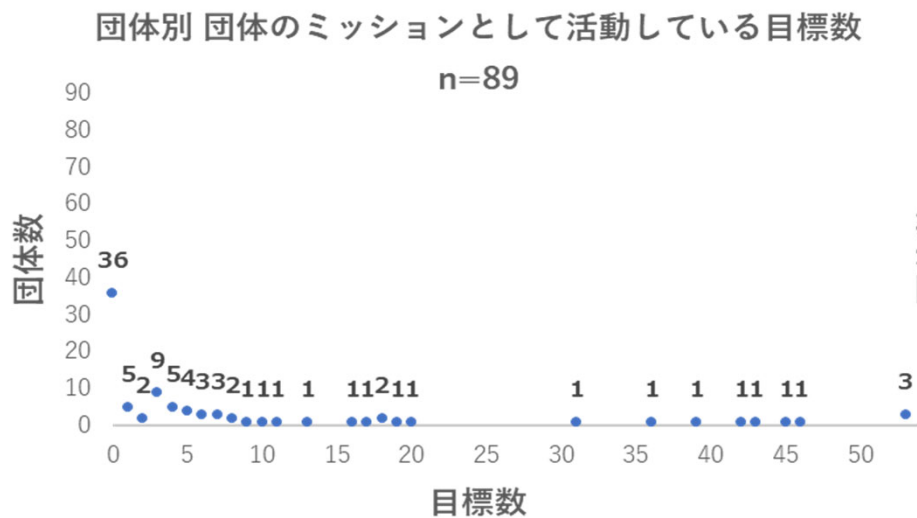
②団体独自の目標値を設定 トップ5		
1	喫煙率の減少 (喫煙をやめたい者がやめる)	4 (4.5%)
	運動習慣者の増加	3 (3.4%)
	20歳未満の者の喫煙をなくす	3 (3.4%)
2	妊娠中の喫煙をなくす	3 (3.4%)
	がん検診の受診率の向上	3 (3.4%)
	特定健康診査の実施率の向上	3 (3.4%)
	特定保健指導の実施率の向上	3 (3.4%)

③健康日本21 関連機関・団体との連携 トップ5		
1	健康寿命の延伸	8 (9.0%)
2	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少	8 (9.0%)
	喫煙率の減少 (喫煙をやめたい者がやめる)	7 (7.9%)
	がん検診の受診率の向上	7 (7.9%)
3	特定健康診査の実施率の向上	7 (7.9%)
	特定保健指導の実施率の向上	7 (7.9%)
	ロコモティブシンドロームの減少	7 (7.9%)

資料3 (続き)

団体別 ミッションとしての活動/目標設定/連携状況

ミッションとして活動している目標を1つ以上回答した団体は89団体中53団体。
 団体独自に設定した目標値や、関連団体と連携している目標を持つ団体は少ない。



独自の目標値を設定している7団体

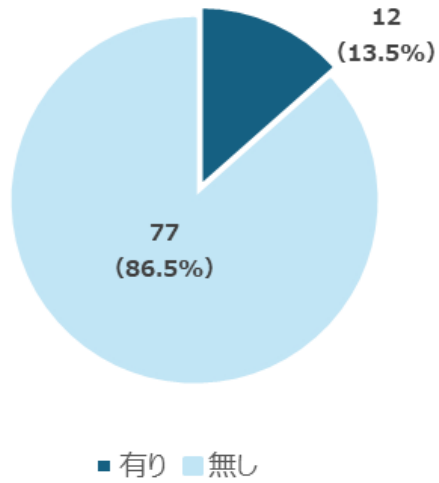
- 日本生活習慣病予防協会
- 日本食育協会
- ジュース
- 全国健康保険協会
- 明治安田厚生事業団
- 日本禁煙学会
- こころとからだの元氣プラザ

21関連団体と連携している13団体

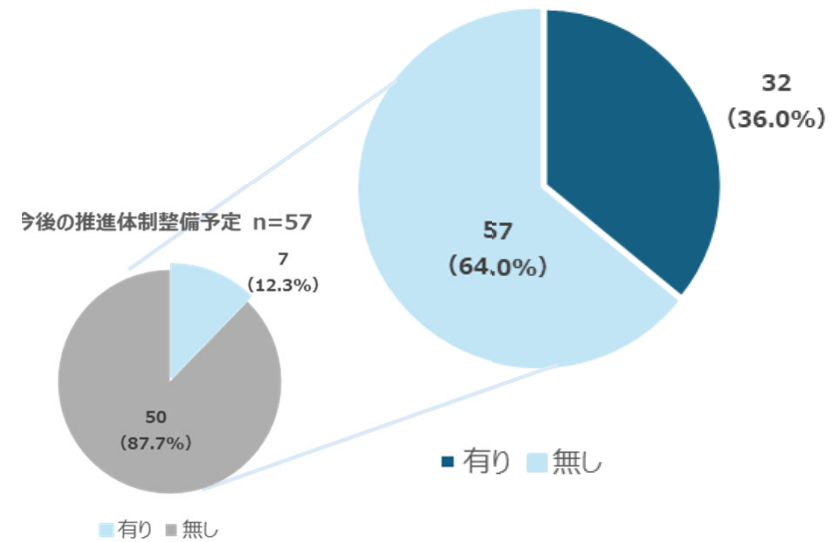
- 日本公衆衛生学会
- 健康・体力づくり事業財団
- 日本公衆衛生看護学会
- 日本糖尿病学会
- フレンドリー情報センター
- 日本禁煙科学会
- 予防医学事業中央会
- 全国健康保険協会
- 日本禁煙学会
- 全国保健所長会
- N S C A ジャパン
- 健康保険組合連合会
- こころとからだの元氣プラザ

資料3 (続き)

Q4.団体「独自」に設定している目標 n=89



Q5-1.団体における健康日本21（第三次）推進体制 n=89



Q5-2.Q5-3.健康日本21（第三次）推進に関する取組を実施する上で必要な情報提供 n=89

